

保護者の方へ



愛情を育てましょう	2
すべてのアプリ	4
アプリの使い方: Alphamonster	5
アプリの使い方: Vocabulle	6
アプリの使い方: Bla Bla Box	7
アプリの使い方: Lil Reader	8
アプリの使い方: 10フィンガーズ	9
アプリの使い方: アップトゥ100	10
アプリの使い方: モアオアレス	11

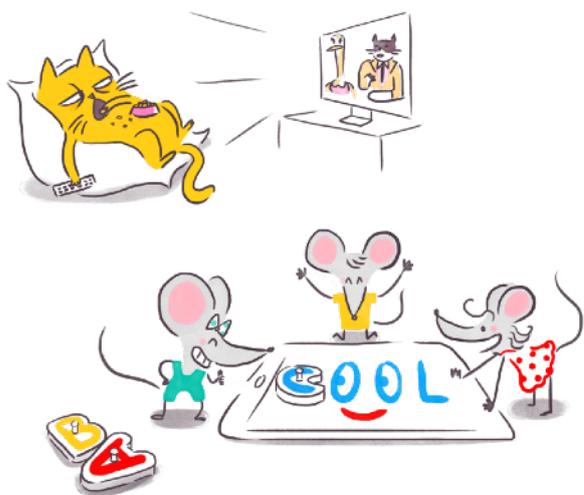
THANK YOU MSC CORPORATION FOR THE TRANSLATION

愛情を育てましょう



心と手を使って遊んでください

マリア・モンテッソーリからとても重要な事を教わりました。身体の動きを学習にむすびつけることは、集中力と記憶力を養います。使う人は手を使って学習をします。Marboticは、美しい木製のおもちゃとタブレットを組み合わせた方法を考えました。デジタルとアナログの2つの方法で楽しく学習をしましょう。

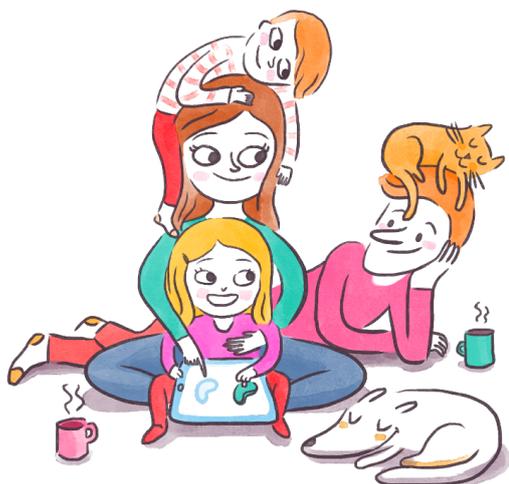


タブレットは難しくありません

Marboticには明確な学習方法があります。すべての画面が同じではありません。お子さまがビデオを見るためにタブレットを使用するだけであれば、テレビを見るのと同じように受動的ですが、Marboticアプリを使うと能動的にいままでとは違う方法の学習をします。木製のおもちゃを使ってお子さまは、視聴方法や想像力さらには運動感覚を養います。タブレットは非常に便利な教育ツールとなります。

心で正しく学ぶだけです

Marboticの学習方法は身体と心を育てますが、本当に学習力を伸ばすのはお子さまの気持ちです。保護者や先生が教育をすることは学習能力に大きな影響があります。お子さまと遊びながら学習するためのアプリをご用意しました。アプリを使ってお子さまと一緒に遊びながら学習をしましょう。





物事が美しいと、よりよく学べます

3歳から6歳の間にお子さまには自分自身で行動する方法を教えましょう。マリア・モンテッソーリ (Maria Montessori) の教えでは、お子さまの吸収力は様々な学習能力を高めます。すべての**Marboticアプリの設計**に注意をはらっている理由です。Marboticはお子さまの学習意欲をシンプルで純粋なものに保ちながら集中できるようにしています。絵柄やイラストも学習には大切だと考えています。お子さまの想像力を保つために言葉やユニークなヒントを用意しています。



手の平にある電気

お子さまの**安全な環境**のために、電子部品を使用していないおもちゃを用意しました。Wi-FiやBluetooth接続の必要もありません。Marboticの木製のおもちゃは充電する必要はありません。体には**静電気**がありタブレットの静電式タッチパネル画面が反応をします。Marboticの木製のおもちゃの金属製のつまみをつかむことで使いやすさを追求しました。

すべてのアプリ

無料です



Alphamonster

アルファベットを学びましょう (2歳から5歳)
文字と発音を学びましょう-大文字、小文字、筆記体を書く文字と単語を関連付けて学びましょう



Vocabubble

豊かな語彙 (3歳から6歳)
何百もの新しい言葉を発見しましょう読書のために語彙を豊かにしましょう楽しいキャラクターで学びましょう



Bla Bla Box

単語を書くことを学ぶ (4歳から7歳)
言葉を作ってみましょう文字と発音を聞いてみましょう文字の関連を学びましょう



Lil Reader

英語の読み方を学びましょう (4歳から7歳)
読み方について
何百もの単語の読みを学ぶ
まず最初の本をダウンロードして読んでください



10フィンガーズ

数えてみましょう (2歳から4歳)
0から10までの数字を数えてみましょう15カ国の言語で数えてみましょう



アップトゥ100

100までの数字を学びましょう (4歳から6歳)
数十と単位の数量の概念を学びましょうビーズを動かしてみましょうビーズと数字を確かめてみましょう



モアオアレス

たし算とひき算 (5歳から8歳)
たし算とひき算を学びましょうビーズを動かして学びましょう難易度を変えてみましょう





アプリの使い方: Alphamonster

お子さまは何をしましょうか



チャレンジモード

モンストラマシーンでいろいろな文字を探しましょう



クイズモード



文字を見て学びましょう



喋って文字を学びましょう



文字を単語に関連づけて学びましょう



小文字と大文字に関連づけて学びましょう



大文字を筆記体の文字に関連づけて学びましょう



写真アルバム

文字をモンストラマシーンを通じて文字に関する言葉をみつけて、発音された言葉を聞きましょう。文字をイメージするイラストを通じて、文字の発音された言葉を聞きましょう。

お子さまの手助けができる設定をしましょう

- 発音だけではなく、文字の名前でも遊んでみましょう
初期設定では、文字を読みやすくするために発音します
- クイズモードで使用する文字を選びましょう
文字の数を絞って集中して学びましょう（例えば、失読症の場合はd、p、q、bだけを選ぶ等）
- モンストラマシーンを探検モードで個人用に設定する
音量、関連単語、大文字や小文字または筆記体の文字を減らして学習レベルを調整しましょう

お子さまが学ぶものはなんですか

- ★ アルファベットのすべての文字を学びましょう
- ★ 各文字が作る発音を学びましょう
- ★ 各文字の形を学びましょう
- ★ それぞれの文字を書くさまざまな方法を学びましょう：大文字と小文字と筆記体
- ★ 単語と文字を関連づけて学びましょう



アプリの使い方: Vocabulle

お子さまは何をやるのでしょうか



単語を探してみよう

アルファベットで150種類以上の単語を探してみよう
お子さまはAで始まる文字から一連の単語を発見しましょう。イラストを木製のスタンプで押してみてください。書かれた文字をみて文字の成り立ちをみてください。
文字のすべての言葉が見つかったら、次の文字に進みましょう



2人で単語を探すゲームをしましょう

2人で対戦してみましょう
各プレイヤーは木製の文字を選びましょう。ゲームを開始するとイラストが画面に表示します。選択した文字で始まる単語を見つけて木製のスタンプで押しましょう。素早さを競うゲームです。先に10種類の単語を見つけた方が勝ちとなります。
対戦相手の単語を押してしまうとポイントを失います。

お子さまの手助けができる設定をしましょう

- 文字から音を鳴らします
Gの文字を探しましょう (例: ギター、キリンなど)
- 進行状況を初期化します
すでに見つけた言葉の内容を抹消します

お子さまが学ぶものはなんですか

- ★ 語彙力を充実しましょう
- ★ 言葉を探しましょう
- ★ よく使われる100個の単語を探しましょう
- ★ 聞きなれない80個の単語を探しましょう
- ★ 文字と音声を関連付けましょう
- ★ 単語の最初の文字を考えましょう
- ★ さまざまな文字の発音を探しましょう (例: ギター、キリンなど)



アプリの使い方: Bla Bla Box

お子さまは何をやるのでしょうか



自由に単語を作ってみましょう

BLA BLÁ

それぞれの文字を
タップすると、その
発音をします

行をタップすると
単語を発音します

文字を2回タップ
するとアクセントを
表示します

A A

文字の縮小と拡大



ゴミ箱を2回タップすると
画面全体をクリアにします

お子さまの手助けができる設定をしましょう

- 3文字の色の選択します

マルチカラー-青の子音と赤の母音 (モンテッソーリ教育の色)
 -すべて同じ色の文字

- 文字の名前を探しましょう

単語を作るのに便利です

お子さまが学ぶものはなんですか

- ★ 音節シーケンス: 2つの文字を組み合わせる
- ★ 名前を作ってみましょう
- ★ MUM、DADなどの簡単な単語を作ってみましょう
- ★ 文字を組み合わせると発音を聞いてみましょう



アプリの使い方: Lil Reader

お子さまは何をしましょうか

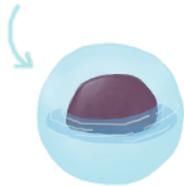
順序に沿った読むための3つのゾーンです

ピンクゾーン

「CVC (3文字の単語)」を探します

ブルーゾーン

近日リリース予定



各ゾーンは、自分のペースで学習できるように順番に分けられています。順番には次の内容があります。

単語を見つけるために、書いて
読んでみましょう



文字カードを集めます



冊子をダウンロードする



最初のゾーンでは、「CVC (3文字の単語)」を見つけます。
「CVC (3文字の単語)」は「子音-母音-子音」の組み合わせの単語です。
母音は「CAKE」の「A」とは異なり「BAT」の「A」のような「短い」母音です。

お子さまの手助けができる設定をしましょう

- 文字の色を選んでください
母音と子音に赤や青の色をつける
- やり直す
いままでの記録を初期化します

お子さまが学ぶものはなんですか

- ★ 綴りを学習する
- ★ 単語力を高める
- ★ 読む力を養う
- ★ かんたんな単語の読み書きをする
- ★ 冊子を読む



アプリの使い方: 10フィンガーズ

お子さまは何をしましょうか



数字を知る



関連付け数量と数字



指を使って数える



数字構成



0~9から数字名をフリー探索



1~10から数量をフリー探索



指を使って数えるフリー探索



0~10の数字構成をフリー探索



クイズ: 0~9から数字をビジュアル認識



クイズ: 注文数量を認識 (サイコロのように)



クイズ: 指で与えられた数量を表示する



クイズ: 2つの数量を組み立てる (追加の準備をする)



クイズ: 0~9から数字をオーラル認識



クイズ: 数字と数量を関連付ける



クイズ: 指で与えられた数字を表示する



クイズ: 0~10の数字構成 (例: 7は4と3で成り立っています)

お子さまの手助けができる設定をしましょう

● クイズモードの数字範囲を選択

お子様が数えることを学ぶ際、5までのみを使用することは役立ちます

● 数量を1ダースに表示

10をどのように構成するかを知るのは大切なことです

● ビーズと数字の色を無効にすると難易度が高まります

色が数量にヒントを与え、お子様によっては数えないようにするために使用します:)

お子さまが学ぶものはなんですか

- ★ 0から10の数字の書き方を学びましょう
- ★ 0から10の数字を読み方を学びましょう
- ★ 1から10までの個数を学びましょう
- ★ 0の考え方を学びましょう「0 (ゼロ) は何もありません」
- ★ 数え歌を学びましょう (1、2、3、... 10)
- ★ ひとつずつ、物を並べましょう
- ★ 物を並べましょう
- ★ 個数の集まりを数えましょう (イラストを表示します)
- ★ 2つの数をまとめることを学びましょう
- ★ 英語で10まで数える方法を学びましょう



アプリの使い方: アップトゥ100

お子さまは何をしましょうか



100までの数字を学びましょう



フリーモード0から100の数字を学びましょう



クイズモード数字バーの隠れた数字を当てましょう



クイズモード表示されている数字を読みましょう



数字と数量を学びましょう



フリーモードビーズをつかって0から100まで数字を数えましょう



クイズモード数字の通りにビーズをならべましょう



クイズモードビーズの個数を数えましょう

お子さまの手助けができる設定をしましょう

- クイズモードの数字範囲を選択する

お子さまが100まで数えられないときに便利です

- フォントを選択してください

好きな文字が書けます

- 新しい数字を作成するために、数字バーの表示を有効または無効にできます

音声または画面表示で学びましょう

- ビーズの色を単色にすると難易度が上がります

ビーズに色をつけると数えやすくなります。

お子さまが学ぶものはなんですか

★ 音声で100までカウントする方法を学びましょう

★ 単位の概念を学びましょう

★ 10ずつに100まで数えましょう

★ 例: 20, 21, 22 ... の数字を読みましょう

★ 例: 20、21、22 ...

★ 数字からビーズを並べましょう例: 数字22を入力して22個のビーズ並べる

★ ビーズの数から数字を作成しましょう例: 22個のビーズから数字を選びましょう

★ 数字バーに隠された数を当てましょう

★ 外国語で100まで数えることを学びましょう



アプリの使い方: モアオアレス

お子さまは何をしましょうか



たし算



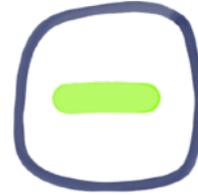
フリーモードビーズの動きをみて、たし算を自由に学びましょう



クイズモード数を選んで、たし算を答えましょう



クイズモード穴埋め問題から学びましょう (例: $3 + \dots = 5$)



ひき算



フリーモードビーズの動きをみて、ひき算を自由に学びましょう



クイズモード数を選んで、ひき算を答えましょう



クイズモード穴埋め問題から学びましょう (例: $5 - \dots = 3$)

お子さまの手助けができる設定をしましょう

- ビーズの表示を隠して、難易度を上げます

答えの数字になる計算を学びましょう

- 2倍の計算を学びましょう

例: $1+1$ 、 $2+2$ 、 $3+3$...

- たし算の答えの範囲を選びます

かんたんなたし算と数についてを学びましょう (例: 10になる計算 $9+1$ 、 $8+2$ 、 $7+3$ など)

- 引き算の答えの範囲を選びます

引き算のをすると小さい数字になることを学びましょう

お子さまが学ぶものはなんですか

- ★ ビーズをまとめる操作をしましょう (たし算)

- ★ ビーズの数を減らす操作をしましょう (ひき算)

- ★ 0から10までのたし算

- ★ 0から10までのひき算

- ★ 10を10単位に変換しましょう

- ★ 計算

- ★ 10になる計算方法を学びましょう (例: $1+9$ 、 $2+8$ 、 $3+7$ など)

- ★ 2倍の計算を学びましょう (例: $1+1$ 、 $2+2$ 、 $3+3$...)